

科目名	仏教史（中国）					単位	2.0
担当教員	稲岡 智賢						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	4406

●授業のテーマ  
中国仏教の歴史

●到達目標  
中国仏教の特色を歴史的な視点で理解できればと考えている。特に鳩摩羅什と玄奘の二人には注意したい。

●学習内容(授業概要)  
中国仏教の歴史を鳥瞰する。授業時間の大半を時代順に考察し、後半、時間の許す範囲で芸術および石刻等について考察する。

●学習内容(授業計画)

《前期》

1. 仏教の中国伝播
2. 格義仏教の時代
3. 道安
4. 鳩摩羅什
5. 鳩摩羅什の門下
6. 南北朝の仏教
- 7～10. 隋唐仏教と玄奘の出現
- 11.12 宋代以後の仏教
- 13.14 石刻資料と芸術
15. 総括並びに質疑

●準備学習・事後学習の内容

準備学習－テキストを読んで、不明の箇所をピックアップすること  
事後学習－疑問点を再確認すること

●成績評価方法・基準

筆記試験で5割  
授業時の評価を5割としたい。

●テキスト（必携）

《No.1.》書籍名：『新中国仏教史』、著者名：鎌田茂雄、出版社：大東出版

●参考文献／その他

特になし

●履修上の注意

テキストは必ず持参して、授業を受けること。

テキストがないと出席に認めない場合がありますので、注意して下さい。